

地域包括ケア シンポジウム

地域医療構想に基づく地域包括ケア
—総合診療医の役割、大学の役割—

2016年

12/23 (金・祝日)
12:30~15:00

参加費無料

対象者: 地域医療、地域包括ケア、在宅医療に関連する医師、病院管理者、病院職員、初期・後期研修医、大学院生、医学生、県市町村の行政職等どなたでも参加できます

島根大学医学部附属病院 みらい棟4階 ギャラクシー (〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1)

■プログラム

12:30~ 開催挨拶

12:40~ 第1部 基調講演

講演1 演題:「わが国の地域包括ケアのあるべき姿」

演者: 茨城県保健福祉部長 松岡 輝昌

講演2 演題:「三重県の地域医療、地域包括ケアにおける三重大学の役割」

演者: 三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座家庭医療学分野 教授 竹村 洋典

13:45~ 第2部 報告およびディスカッション

テーマ「地域包括ケアシステムにおける、総合診療医と大学の役割」

【シンポジスト】

島根県健康福祉部医療企画監 知念 希和

島根県医師会理事 櫻井 照久

神戸大学大学院医学研究科 医学教育学分野 地域医療教育学部門 特命教授 岡山 雅信

兵庫医科大学 内科学 総合診療科 主任教授 新村 健

島根大学医学部 総合医療学講座 教授 石橋 豊

【コメンテーター】

茨城県保健福祉部長 松岡 輝昌

三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座家庭医療学分野 教授 竹村 洋典

14:55~ 閉会挨拶